

平成30年度 第2回 小平市文化財保護審議会 要録

日 時 : 平成30年7月26日(木) 午後1時30分～午後4時

場 所 : 本庁600会議室

出席者 : 小平市文化財保護審議会委員 会長ほか委員8名(欠席者1名)
事務局 文化スポーツ課長、文化スポーツ課長補佐、主任 計3名

傍聴者 : なし

審議内容

報告事項

(1) 鈴木遺跡国指定史跡化推進事業の進捗について

【事務局】 鈴木遺跡国指定史跡化の具申にあたって必要な鈴木遺跡の総括報告書は、現在原稿作成・編集中。9月末頃には入校できたらと考えている。また、同時に必要な史跡指定予定地の地権者同意取付業務も同時並行で進める予定である。

【委員】 特になし。

議題

(1) 次回文化資源候補現地視察の視察候補選定について

【会長】 委員に伺いたい。次回第2回視察で見たい文化資源は？また、提案者の中で率先して案内したい文化資源はあるか？

【委員】 自身が推薦した、田無用水立体交差・天井川(大沼田用水築堤)・円成院山門を委員に案内・解説したい。

【会長】 先ほど委員が推薦された資源は、小平市の東半部に所在している。第1回視察は、主に小平市の西半部に所在する資源を中心に視察することから、第2回は市域の東半部を中心に視察するというのはどうか？

【委員】 異議なし。

【会長】 事務局には、市域東半部の文化資源の視察準備をお願いする。

【事務局】 了解した。

(2) 次回第3回審議日程について

【会長】 次回第3回会議は、11月15日(木) 午後1:30に開催するものとする。

※ 審議終了後は、下記の文化資源候補現地視察を実施した。

- (1) 西武線拝島線踏切
- (2) たから道
- (3) 小島水車廻堀跡
- (4) 新堀用水胎内堀
- (5) 小川用水取水口跡
- (6) 神明河岸跡